

◆地震災害対策計画

No	項目(章・節)	ページ	意見の概要	理由																																																																																																																																																																																																						
1	第1章 地震災害対策 の計画的推進 第2節 本市の概況	P 7 P 8	<p>20. 平塚市の人口動態</p> <p>(1) 人口動態</p> <p>ア 人口</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>総人口</th> <th>世帯数</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>238,772人</td> <td>128,210人</td> <td>128,265人</td> <td>110,507人</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>318,545人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table> <p>イ 世帯人口</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>世帯人口</th> <th>世帯人口</th> <th>世帯人口</th> <th>世帯人口</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>238,772人</td> <td>238,227人</td> <td>1,551人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>318,545人</td> <td>238,227人</td> <td>1,551人</td> <td>-</td> </tr> </table> <p>ウ 高齢者数(65歳以上)</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>総数</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>72,425人</td> <td>32,542人</td> <td>39,883人</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>122,425人</td> <td>52,542人</td> <td>70,883人</td> </tr> </table> <p>エ 出生・死亡</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>出生</th> <th>死亡</th> <th>出生</th> <th>出生</th> <th>出生</th> <th>出生</th> <th>出生</th> <th>出生</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>4,274人</td> <td>3,324人</td> <td>2,114人</td> <td>2,160人</td> <td>2,714人</td> <td>2,114人</td> <td>2,324人</td> <td>2,324人</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>4,274人</td> <td>3,324人</td> <td>2,114人</td> <td>2,160人</td> <td>2,714人</td> <td>2,114人</td> <td>2,324人</td> <td>2,324人</td> </tr> </table> <p>オ 外国人</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> <th>外国人</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> <td>5,113人</td> </tr> </table> <p>(2) 土地利用</p> <p>ア 土地利用</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>平成22年</td> <td>3,152 ha</td> <td>3,632 ha</td> <td>6,782 ha</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>3,152 ha</td> <td>3,632 ha</td> <td>6,782 ha</td> <td>-</td> </tr> </table> <p>イ 土地利用</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> </table> <p>(3) 建築物</p> <p>ア 建築物</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>62,972棟</td> <td>52,744棟</td> <td>2,528棟</td> <td>2,094棟</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>62,972棟</td> <td>52,744棟</td> <td>2,528棟</td> <td>2,094棟</td> </tr> </table> <p>イ 建築物</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>19,027棟</td> <td>3,272棟</td> <td>4,742棟</td> <td>10,509棟</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>19,027棟</td> <td>3,272棟</td> <td>4,742棟</td> <td>10,509棟</td> </tr> </table> <p>(4) 建築物</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>364棟</td> <td>41棟</td> <td>63棟</td> <td>107棟</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>364棟</td> <td>41棟</td> <td>63棟</td> <td>107棟</td> </tr> </table> <p>(5) 建築物</p> <table border="1"> <tr> <th>用途</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> </tr> <tr> <td>昭和22年</td> <td>281</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>281</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>	年	総人口	世帯数	男	女	昭和22年	238,772人	128,210人	128,265人	110,507人	平成27年	318,545人	-	-	-	年	世帯人口	世帯人口	世帯人口	世帯人口	昭和22年	238,772人	238,227人	1,551人	-	平成27年	318,545人	238,227人	1,551人	-	年	総数	男	女	昭和22年	72,425人	32,542人	39,883人	平成27年	122,425人	52,542人	70,883人	年	出生	死亡	出生	出生	出生	出生	出生	出生	昭和22年	4,274人	3,324人	2,114人	2,160人	2,714人	2,114人	2,324人	2,324人	平成27年	4,274人	3,324人	2,114人	2,160人	2,714人	2,114人	2,324人	2,324人	年	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	昭和22年	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	平成27年	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	用途	面積	面積	面積	面積	平成22年	3,152 ha	3,632 ha	6,782 ha	-	平成27年	3,152 ha	3,632 ha	6,782 ha	-	用途	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	昭和22年	25	25	25	25	25	25	25	25	平成27年	25	25	25	25	25	25	25	25	用途	面積	面積	面積	面積	昭和22年	62,972棟	52,744棟	2,528棟	2,094棟	平成27年	62,972棟	52,744棟	2,528棟	2,094棟	用途	面積	面積	面積	面積	昭和22年	19,027棟	3,272棟	4,742棟	10,509棟	平成27年	19,027棟	3,272棟	4,742棟	10,509棟	用途	面積	面積	面積	面積	昭和22年	364棟	41棟	63棟	107棟	平成27年	364棟	41棟	63棟	107棟	用途	面積	面積	面積	面積	昭和22年	281	13	1	1	平成27年	281	13	1	1	<p>加筆 平塚市地域防災計画(資料編)の「13-1 社会的条件」から移動</p>
年	総人口	世帯数	男	女																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	238,772人	128,210人	128,265人	110,507人																																																																																																																																																																																																						
平成27年	318,545人	-	-	-																																																																																																																																																																																																						
年	世帯人口	世帯人口	世帯人口	世帯人口																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	238,772人	238,227人	1,551人	-																																																																																																																																																																																																						
平成27年	318,545人	238,227人	1,551人	-																																																																																																																																																																																																						
年	総数	男	女																																																																																																																																																																																																							
昭和22年	72,425人	32,542人	39,883人																																																																																																																																																																																																							
平成27年	122,425人	52,542人	70,883人																																																																																																																																																																																																							
年	出生	死亡	出生	出生	出生	出生	出生	出生																																																																																																																																																																																																		
昭和22年	4,274人	3,324人	2,114人	2,160人	2,714人	2,114人	2,324人	2,324人																																																																																																																																																																																																		
平成27年	4,274人	3,324人	2,114人	2,160人	2,714人	2,114人	2,324人	2,324人																																																																																																																																																																																																		
年	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人	外国人																																																																																																																																																																																																		
昭和22年	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人																																																																																																																																																																																																		
平成27年	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人	5,113人																																																																																																																																																																																																		
用途	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																						
平成22年	3,152 ha	3,632 ha	6,782 ha	-																																																																																																																																																																																																						
平成27年	3,152 ha	3,632 ha	6,782 ha	-																																																																																																																																																																																																						
用途	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																		
昭和22年	25	25	25	25	25	25	25	25																																																																																																																																																																																																		
平成27年	25	25	25	25	25	25	25	25																																																																																																																																																																																																		
用途	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	62,972棟	52,744棟	2,528棟	2,094棟																																																																																																																																																																																																						
平成27年	62,972棟	52,744棟	2,528棟	2,094棟																																																																																																																																																																																																						
用途	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	19,027棟	3,272棟	4,742棟	10,509棟																																																																																																																																																																																																						
平成27年	19,027棟	3,272棟	4,742棟	10,509棟																																																																																																																																																																																																						
用途	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	364棟	41棟	63棟	107棟																																																																																																																																																																																																						
平成27年	364棟	41棟	63棟	107棟																																																																																																																																																																																																						
用途	面積	面積	面積	面積																																																																																																																																																																																																						
昭和22年	281	13	1	1																																																																																																																																																																																																						
平成27年	281	13	1	1																																																																																																																																																																																																						
2	第1章 地震災害対策 の計画的推進 第3節 地震被害の想定	P 17	<p>【計画の記載内容】 ※都市ガスの供給停止件数は地震発生(震度5程度以上の場合)などの非常時に、ガスメーターが自動的にガスをストップする機能により供給停止する件数です。</p> <p>【改正・加筆・削除すべき内容】 ※都市ガスの供給停止件数は、地震による被害が大きいと推定される地域全体の安全を確保するために、ガスの供給を停止する件数です。</p>	<p>修正 東京ガス(株)からの訂正依頼をもとに修正</p>																																																																																																																																																																																																						

No	項目(章・節)	ページ	意見の概要	理由
3	第2章 減災に向けた まちづくり 第4節 津波対策	P34 P35	<p>【計画の記載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本市域には約4キロメートルに及ぶ海岸線があり、湘南ひらつかビーチパーク等年間を通じて利用がある海岸エリアにおいて、「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」を策定し、湘南ひらつかビーチパークや龍城ヶ丘プール跡地等の魅力アップを進めています。 (略) 12 海岸エリアにおける津波避難施設の整備等【都市整備部】 「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」に基づき、湘南ひらつかビーチパーク、龍城ヶ丘プール跡地において、海岸利用者の安心・安全対策として、津波避難施設の整備や検討を進めます。 <p>【改正・加筆・削除すべき内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本市域には約4キロメートルに及ぶ海岸線があり、湘南ひらつかビーチパーク等年間を通じて利用がある海岸エリアにおいて、「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」を策定し、湘南ひらつかビーチパークや龍城ヶ丘プール跡地等の魅力アップを進めています。 なお、令和2年9月 湘南ひらつかビーチパーク内に津波避難展望台の整備が完了しました。 (略) 12 海岸エリアにおける津波避難施設の整備等【都市整備部】 「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」に基づき、湘南ひらつかビーチパーク、龍城ヶ丘プール跡地において、海岸利用者の安心・安全対策として、津波避難施設の整備や検討を進めます。 	<p>加筆 令和2年9月、湘南ひらつかビーチパーク内に津波避難展望台を整備したことによる追記</p>
4	第2章 減災に向けた まちづくり 第8節 危険物施設等の 安全対策	P38	<p>【計画の記載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東京ガス(株)は、ガス設備の機能確保、ガス供給設備へのガス遮断装置の設置、通信設備および自家発電設備等の非常用設備等の災害予防措置を推進しています。 <p>【改正・加筆・削除すべき内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東京ガス(株)では、ガス製造・供給設備の耐震性強化を進めるとともに、大地震発生時には家庭のマイコンメーター(ガスメーター)が震度5程度以上の揺れを感知し、ガス供給を自動的に遮断する仕組みを設けています。さらに、供給エリアを複数のブロックに分け、被害の大きい地域(ブロック)のみを遠隔で遮断する仕組みを設け、ガス供給停止地域を最小限に抑えながら二次災害を未然に防ぎます。 	<p>修正 東京ガス(株)からの訂正依頼をもとに修正</p>
5	第4章 災害時の応急 対策 第5節 避難対策	P126	<p>【改正・加筆・削除すべき内容】</p> <p>(4)(3) 避難所における感染症対策 避難所では、大勢の方が同じ空間で密集して過ごすことや、トイレや物資などを避難者が共用することなどにより、衛生環境の悪化が懸念されることから、感染症拡大防止のため、次の点を行います。 ア 避難所等開設前の確認 避難所等の開設が決定した際は、参集をする前に従事する職員の体調や、基本的な感染対策や体調不良者の避難スペース等について確認します。 イ 開設準備 避難所等へ参集した際は、受付や避難スペースで必要となる衛生資機材等の設置、感染症予防や避難所の利用ルールについてのポスターを掲示する等、避難者を受け入れるための準備をします。 ウ 開設後の運営 避難者の体調確認をし、体調不良者が確認された場合はできる限り健康な避難者と滞在場所を分ける等の対応をします。 また、開設中は定期的に施設の換気や消毒を行います。 状況に応じて、保健師等が巡回し、健康相談、栄養指導等を行います。</p> <p>(4) 避難所における健康管理等 医療救護部医療救護班は、避難生活の長期化等により必要と認めた場合、病院部及び関係機関等の協力を得て、次の事項を実施します。 ア 避難者の健康管理及び栄養指導 保健師等が避難所を巡回し、避難者の健康管理及び栄養指導を行うとともに、状況に応じ医療機関等への収容措置を行います。 イ 避難者のメンタルケア 医師、保健師等が避難所を巡回し、避難者の精神的不安定を解消するためのメンタルケアを行います。 ウ 避難所の状況を早期に把握するよう努めるとともに、避難者の生活環境に注意を払い、常に良好なものとするよう努めます。</p> <p>(4)(5) 避難所におけるプライバシー対策 避難所におけるプライバシー対策については、以下の点を考慮します。 ア 女性の視点 イ プライベート空間の確保 ウ 個人情報の保護 等</p> <p>(4)(6) 避難所における防犯対策等 避難所及び避難所内における混乱の防止、秩序保持等、被災者の収容及び救援対策が安全適切に行われるよう努めます。</p> <p>(4)(7) ベット対策 飼主とともに同行避難したペットについては、「災害時の動物救護活動に関する協定」に基づき(公社)神奈川県獣医師会中央支部と連携するとともに、避難所における飼育場所等については、避難所運営委員会と協議し、適切な飼育環境と避難所の衛生環境の確保に努</p>	<p>加筆 避難所における感染症対策に関する内容の追記</p>

No	項目(章・節)	ページ	意見の概要	理由
			<p>めます。</p> <p>(7)(8) 避難所の閉鎖 市長は、避難所の開設の必要がなくなったと認めるときは、当該避難所を閉鎖します。閉鎖に際しては、避難部は必要な措置を行います。 <u>とともに、施設の換気や消毒等を行い、原状に戻します。</u></p>	
6	<p>第4章 災害時の応急 対策 第8節 保健衛生、防 疫、遺体対策 等に関する活 動</p>	P139	<p>【計画の記載内容】</p> <p>ア 遺体の検案等 遺体の検視等検視・調査等は警察により実施されるとともに、遺体の検案は、法医学専門医、警察協力医及び応援協力により出動した医師により実施されます。 なお、検案に続いて、医療救護部も加わり、遺体の洗浄、縫合、消毒等の必要な処置もあわせて行います。</p> <p>【追加】</p> <p>イ 遺体の搬送 医療救護部は、遺体の検案後、警察から遺体の引き渡しの連絡を受けたときは、直ちに職員を現場に派遣するとともに、葬祭業者等へ要請し遺体の引き渡しを受けます。 なお、引き渡しを受けた遺体は、市の定める遺体安置所に搬送し、安置します。ただし、状況に応じて自主防災組織及び自衛隊等へ搬送に対する協力要請を行います。</p> <p>【改正・加筆・削除すべき内容】</p> <p>ア 遺体の検案等 遺体の検視等検視・調査等は警察により実施されるとともに、遺体の検案は、法医学専門医、警察協力医及び応援協力により出動した医師により実施されます。 なお、検案に続いて、医療救護部も加わり、遺体の洗浄、縫合、消毒等の必要な処置もあわせて行います。</p> <p>(ア) 遺体の検視・検案に関する機関別活動内容</p> <p>a 平塚市 医療救護部は、関係機関の協力を得て、災害発生後速やかに、遺体収容所を開設して運営に当たり、検視・検案を迅速かつ的確に行える体制を確立します。なお、遺体収容所の開設・運営等に関して、市の対応能力のみでは十分でないと思われるときは、県及び関係機関に応援を要請します。</p> <p>b 平塚警察署 平塚警察署は、検視班を遺体収容所に派遣します。検視班は、検視規則及び死体取扱規則並びに大震災発生時における多数死体取扱要綱等に基づき、遺体の検視及びこれに必要な措置を講じます。</p> <p>c 平塚市医師会 市医師会は、市の要請に基づき、必要に応じて遺体の検案に協力します。</p> <p>d 平塚市歯科医師会 市歯科医師会は、市の要請に基づき、必要に応じて遺体の検視に協力します。</p> <p>e 日赤神奈川県支部 日赤神奈川県支部は、市の要請に基づき、必要に応じて遺体の検視・検案に協力します。</p> <p>イ 遺体の搬送（遺体収容所まで） 医療救護部は、被災現場や救護所から遺体の引き渡しの連絡を受けたときは、葬祭業者等へ協力を要請し、又は警察署等関係機関の協力を得て、遺体を遺体収容所に搬送し、安置します。 また、搬送に際し状況に応じて自主防災組織及び自衛隊等へ搬送に対する協力要請を行います。</p>	<p>加筆 第1回防災会議時、「今後検討事項」になっていた内容について、関係機関へ確認し、修正</p>